

## 平成29年度引受計画と実施方策

### ア農作物共済（水稻・麦）

- ・農地中間管理機構等農業政策に伴う耕地利用状況の把握並びに水稻、麦の適正引受

耕地情報の異動も見込まれることから、水稻の引受にあっては市町村が管理する水稻生産実施計画書と水稻共済細目書異動申告書の一体化により適正引受到に努める。

- ・作付け状況の適正把握

水稻一体化用紙（共済異動細目）により作付け品目の把握を確実に行う。

- ・基準単収の適正な設定

過去3ヶ年の被害を参酌して一般病虫害による被害について3年連続の場合については1等級（10kg）下げる。但し、自然災害については適用していない。

共済掛金の所定期日内の完全徴収については、一部農家の預金残高不足により期日外徴収となるが、過年度まで未収となる農家なく、今年度についても完全徴収に努める。

- ・関係機関との連絡協調

このことについて、関係機関とは緊密な連絡協調を行う。

### イ家畜共済（牛）

- ・農家の共済ニーズに即した加入方式での引受計画及び加入推進

包括加入方式により、全頭加入推進又現場での頭数の確認を励行する。

- ・飼育頭数及び有資格頭数の把握

家畜共済は常に個体の異動が伴うことから、組合員への移動報告の徹底指導を行い、組合による移動確認の励行と個体識別情報との照合確認を徹底する。

- ・関係団体との連携による引受の適正化

共済獣医師並びに近畿農政局奈良地域センターとの連携を緊密に行い適正な引受を実施する。

- ・組合員等の異動通知と組合等の異動確認の適正化指導

組合員からの家畜の異動報告については、家畜改良センターへの異動報告と同時に組合への報告を適正に行うよう指導する。

- ・評価基準及び共済金額の適正設定

連合会から提供される評価資料に基づき、月齢別の評価額を定めた評価基準を作成し、評価会に諮りこれに基づき評価額を評価する。

胎児の評価額については、理事会において決議する。共済金額の適正設定については、適正な評価額と付保割合によって設定していく。

- ・関係機関との連絡協調

このことについて、関係機関とは緊密な連絡協調を行う。

## ウ果樹共済（収穫共済）

- ・有資格結果樹面積の把握と引受適確樹園地の加入推進  
近畿農林水産統計年報により結果樹面積を把握し、農家申告を基に共済部長への聞き取りにより引受適確樹園地の加入推進を行う。
- ・標準収穫量の適正な設定  
過去の損害評価実績に基づいた修正係数を適用し損害評価会に諮り適正な設定を行う。
- ・園地台帳等の整備及び所定期日内の適正引受  
園地台帳等の整備については、引受後補正整備し、又所定期日内の申込書の提出と連合会引受通知書の期限内提出を励行する。
- ・農家選択（単位当たり共済金額、引受方式、補償割合等）の方針  
単位当たり共済金額については、JAへの庭先価格調査又年産基準収穫量により設定、引受方式については、半相殺減収一般方式により行い、補償割合については7割補償を実施する。
- ・関係機関との連絡協調  
このことについて、引き続き出荷団体等と緊密な連絡協調行う。
- ・保険料（共済掛金）の所定期日内の完全徴収を行う。
- ・未加入農家の共済資源、栽培実態を把握するための資料整備  
未加入農家（以前加入していた脱退農家）の加入申込書によって共済資源と栽培実態を把握。

## エ園芸施設共済

- ・引受対象施設の把握と加入推進  
制度改正により、施設本体の時価現存率の見直し及び特約による復旧費用付き契約が追加され補償の充実が図られたことに伴い、施設園芸農家への周知徹底の為パンフレット等を活用し加入推進を図る
- ・共済価格の適正な設定と付保割合の適正水準の確保  
特定園芸施設の標準価額表又プラスチックフィルム等の標準価額表等の適正設定を行う。付保割合の設定については補償の充実の観点から8割補償を実施する。
- ・保険料（共済掛金）の所定期日内の完全徴収  
所定期日内に掛金徴収を口座振替等にて行う。

## オ建物・農機具損害共済

- ・引受対象農家戸数及び棟数の把握と加入推進  
引受対象農家戸数及び棟数の把握については、近畿農林水産統計年報にて把握する。加入推進については、地区共済部長の協力を得ながら引受の拡大に努める。
- ・建物共済引受の適正化について  
すべての建物共済加入者から「建物共済加入資格要件確認書」を取得する。
- ・継続及び低額加入農家の共済金額の引き上げ  
継続加入農家については、地区共済部長の協力を得ながら継続もれのないよう推進を行う。  
低額加入農家については、戸別訪問を行い共済金額の引き上げに努める。

## 「損害評価の適正化の方策」

### ア農作物共済（水稻・麦）

- ・組合員等の被害申告の適正化指導と損害評価の適正実施（評価地区の設定、評価班の編成、評価日程等を含む。）  
組合員からの被害申告については、被害発生時に地区共済部長への連絡の徹底と損害評価要綱に基づいた評価地区の設定、評価班の編成、評価日程等を考慮し適正実施する。
- ・損害評価員等の研修の実施（心得、適時評価、収穫量の適正把握、（評価眼の統一、作況（被害）調査圃の設定等）、分割評価の適正励行等）  
評価員、評価会委員、職員が連合会主催の損害評価研修に参加し、又組合にあっては管内作況調査を兼ねて必要に応じ見回り調査を実施。又現地において適時簡易実測調査の現地研修を実施する。
- ・実測調査の推進、見回り調査の適正実施  
適時実施する。
- ・関係機関との連携による適正評価  
関係機関との見回り調査（適正評価）について、連携し必要に応じ実施する。
- ・被害申告した組合員等への評価結果の情報提供  
評価結果については、共済金支払通知をもって周知。

### イ家畜共済（牛）

- ・事故家畜の現地確認の励行及び適正評価  
事故確認（死廃）については、連合会獣医とともに現地にて確認して、廃用事故について家畜食肉センターからのと畜証明書及び家畜取引証書にて、適正評価を励行する。
- ・保険金請求事務の適正化（診断書提出遅延等への対応、異動状況の把握態勢を含めた請求事務処理の迅速化等）  
診断書遅延等への対応については、遅延日数に応じた免責基準により対応する。
- ・免責基準の設定及び適用の適正化に向けた指導  
連合会より示された免責基準により適用する。又適用に当っては、農家への周知徹底を図る。

### ウ果樹共済（収穫共済）

- ・基準収穫量の適正な設定（設定時期、樹園地の調査、基準収穫量設定指数の適正設定、損害評価実績の勘案等）  
開花期までに、各条件指数に適用する指数を設定するために現地において調査し、過去の損害評価実績を勘案し設定する。
- ・組合員等の被害申告の適正化指導と損害評価の適正実施（適時評価、分割評価の適正励行等）  
組合員からの被害申告については、被害発生時に地区共済部長への連絡の徹底と収穫直前の適期評価と分割評価の徹底を行う。
- ・抜取調査、見廻り調査の適正実施（実施時期、見込収穫（見込減収）量の適正把握、悉皆調査結果の検証等）  
評価会委員による、園地作柄状況の見回り調査（必要に応じ）による目視と悉皆調査による見込収穫量の検証を行う。
- ・関係機関との連携並びに団体等が自ら行う選果場等における情報収集による適正評価  
関係機関との情報交換又選果場への情報収集を行う。

#### エ園芸施設共済

- ・組合員等の被害申告の適正化指導と損害評価の適正実施  
被害発生時の早期被害申告の励行と連合会との合同評価の実施によって適正評価を実施する。

#### オ建物・農機具損害共済

- ・事故発生通知の迅速化の徹底  
組合員（農家）からの事故発生通知については、迅速にと云う事を共済部長会議等を通じ説明する。
- ・修理見積書等関係書類の早期提出  
組合員（農家）からの事故発生通知と修理に係る業者見積もりについて早期提出を共済部長会議等を通じ説明する。
- ・事故の原因、罹災状況の完全把握  
消防署を通じ事故の原因、罹災状況の把握を罹災証明書をもって行う。
- ・損害評価の適正実施  
連合会との合同評価により適正実施する。

#### 「損害防止事業の実施方策」

##### 農作物（水稻）・家畜共済・園芸施設共済

- ・関係機関との連携強化、防除組織の整備指導等  
農薬安全使用研修会へ積極参加
  - ・水稻損害防止については、種子消毒機を組合に設置。
  - ・家畜共済については、連合会診療所が獣医師によって健康検査及び指導。
  - ・園芸施設損害防止については、補修用テープの現物支給を行う。

#### 「執行体制の整備」

今後の組織体制強化を検討しつつ農業共済団体の適正な業務運営を行って行く。

#### 「コンプライアンス体制の整備」

組合内部牽制機能を強めることから、内部事務チェックを更に強め制度共済については引受完了時又損害評価終了時に内部事務チェックを実施し、業務においては、四半期ごとに内部事務チェックを行う。

理事会開催前に余裕金運用管理委員会を開催。

理事会開催については、年5回を予定。

監事監査については、年2回開催

#### 「予算統制の方策」

事業運営の効率化又合理的な執行を図るため、各職員にあつては事業計画の適確な事業推進により組合運営の要となる賦課金の収入或いは、任意共済事業の事務費確保、国費配分の基礎となる事業量の確保に努める。

平成29年度事業予定計画書

1 共済目的の種類別の概数、引受実績及び計画

項目	共済目的等			家畜共済								果樹共済			
	組合員数	農作物共済 一筆方式		成乳牛	育成乳牛	乳用子牛等	肥育用成牛	肥育用子牛等	その他の肉用成牛	その他の肉用胎児	計	かき1類	かき2類	うめ	計
		水稻	麦1類												
区域内の概数(A)	4,350	59,700	372	920	35	920	1,200	140	170	180	3,565	95,100a	61,500a	32,700a	189,300a
前年度引受見込又は実績(B)	3,737	51,492	372	890	35	0	1,320	70	160	180	2,655	38,196a 4,931,919kg	20,517a 4,564,787kg	11,250a 809,695kg	69,963a 10,306,401kg
本年度引受引受計画(C)	3,900	51,500	372	920	35	0	1,270	70	170	180	2,645	38,200a 5,129,700kg	20,600a 4,742,200kg	11,300a 839,900kg	70,100a 10,711,800kg
本年度予定引受率(C)/(A)	89.7%	86.3%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	105.8%	50.0%	100.0%	100.0%	74.2%	40.2%	33.5%	34.6%	37.0%
伸長率(C)/(B)	104.4%	100.0%	100.0%	103.4%	100.0%	0.0%	96.2%	100.0%	106.3%	100.0%	99.6%	100.0%	100.4%	100.4%	100.2%

項目	畑作物共済			園芸施設共済											任意共済	
	大豆			ガラス室		プラスチックハウス									建物	農機具損害
	大豆1類	大豆2類	計	I類	II類	I類	II類	III類	IV類甲	IV類乙	V類	VI類	VII類	計		
区域内の概数(A)	1,600	0	1,600	0	4	0	571	100	42	4	6	33	0	760	9,000棟	8,000台
前年度引受見込又は実績(B)	0	0	0	0	0	0	104	44	8	3	0	2	0	161	4,991棟	190台
本年度引受引受計画(C)	0	0	0	0	0	0	110	50	8	3	0	2	0	173	5,000棟	200台
本年度予定引受率(C)/(A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.3%	50.0%	19.0%	75.0%	0.0%	6.1%	0.0%	22.8%	55.6%	2.5%
伸長率(C)/(B)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	105.8%	113.6%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	107.5%	100.2%	105.3%

2 農業共済事業の規模

(1) 農作物共済・家畜共済・果樹共済の規模

項目 共済目的等		本年度予定	前年度実績	共済金額	保険金額	共済掛金			保険料総額 D=C+E	納入保険料 E	手持共済掛金 F=C-E
						総額 A=B+C	国庫負担金 B	農家負担金 C			
農作物共済	水稲(一筆単位方式)	51,500a 2,425,650kg	51,492a 2,554,227kg	千円 336,195	千円 334,715	千円 4,618	千円 2,309	千円 2,309	千円 3,827	千円 1,518	千円 791
	麦(一筆単位方式)	372a 9,412kg	372a 9,266kg	105	104	2.7	1.4	1.3	0.8	-0.5	1.8
	合計	51,872a 2,435,062kg	51,864a 2,563,493kg	336,300	334,819	4,621	2,310	2,310	3,828	1,518	793
家畜共済	成乳牛	920頭	890頭	223,928	179,142	30,701	15,350	15,351	18,029	2,678	12,673
	育成乳牛	35頭	35頭	5,777	4,622	331	165	166	195	29	137
	乳用子牛等	0頭	0頭	0	0	0	0	0	0	0	0
	肥育用成牛	1,270頭	1,320頭	452,577	362,062	19,809	9,904	9,905	11,633	1,728	8,177
	肥育用子牛等	70頭	70頭	12,678	10,142	2,060	1,030	1,030	1,210	180	850
	その他の肉用成牛	170頭	160頭	73,860	59,088	4,017	2,008	2,009	2,360	351	1,658
	その他の肉用胎児	180頭	180頭	20,349	16,279	3,018	1,509	1,509	1,772	263	1,246
合計	2,645頭	2,655頭	789,169	631,335	59,936	29,966	29,970	35,199	5,229	24,741	
果樹共済	かき1類(半相殺減収一般)	38,200a	38,196a	656,780	627,678	44,660	22,330	22,330	35,695	13,365	8,965
	かき2類(半相殺減収一般)	20,600a	20,517a	481,263	459,938	32,724	16,362	16,362	26,155	9,793	6,569
	小計	58,800a	58,713a	1,138,043	1,087,616	77,384	38,692	38,692	61,850	23,158	15,534
	うめ2類(半相殺減収一般)	11,300a	11,250a	60,483	57,672	5,564	2,782	2,782	4,580	1,798	984
	小計	11,300a	11,250a	60,483	57,672	5,564	2,782	2,782	4,580	1,798	984
合計	70,100a	69,963a	1,198,526	1,145,288	82,948	41,474	41,474	66,430	24,956	16,518	

## (2) 畑作物共済・園芸施設共済の規模

項目 共済目的等		本年度予定	前年度実績	共済金額	保険金額	共済掛金			保険料総額 D=C+E	納入保険料 E	手持共済掛金 F=C-E
						総額 A=B+C	国庫負担金 B	農家負担金 C			
				千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
畑作物共済	大豆1類(一筆単位方式)	0a 0kg	0a 0kg	0	0	0	0	0	0	0	
	大豆2類(一筆単位方式)	0a 0kg	0a 0kg	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0a 0kg	0a 0kg	0	0	0	0	0	0	0	
園芸施設共済	ガラス室Ⅰ類	0棟	0棟	0	0	0	0	0	0	0	
	ガラス室Ⅱ類	0棟	0棟	0	0	0	0	0	0	0	
	プラスチックハウスⅠ類	0棟	0棟	0	0	0	0	0	0	0	
	プラスチックハウスⅡ類	110棟	104棟	38,500	34,650	1,600	800	800	1,440	640	160
	プラスチックハウスⅢ類	50棟	44棟	210,000	189,000	3,070	1,535	1,535	2,763	1,228	307
	プラスチックハウスⅣ類甲	8棟	8棟	9,429	8,486	112	56	56	101	45	11
	プラスチックハウスⅣ類乙	3棟	3棟	2,743	2,469	22	11	11	20	9	2
	プラスチックハウスⅤ類	0棟	0棟	0	0	0	0	0	0	0	0
	プラスチックハウスⅥ類	2棟	2棟	424	382	32	16	16	29	13	3
	プラスチックハウスⅦ類	0棟	0棟	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	173棟	161棟	261,096	234,987	4,836	2,418	2,418	4,353	1,935	483	
総計				2,585,091	2,346,429	152,341	76,168	76,172	109,810	33,638	42,535

(3) 任意共済の規模

共済目的等		項目		共済金額	保険金額	共済掛金・賦課金				保険料	手持共済掛金		
		本年度予定	前年度実績			千円	千円	総額 (A)=(B)+(C)	共済掛金 (B)			事務費・賦課金(C)	
												千円	千円
任意共済	建物共済 火災	4,300棟	4,286棟	34,600,000	34,600,000	26,296	14,462	10,069	1,765	16,227	0		
	建物共済 総合	700棟	705棟	5,800,000	5,800,000	11,774	8,491	2,790	493	8,984	0		
	小計	延 5,000棟	延 4,991棟	40,400,000	40,400,000	38,070	22,953	12,859	2,258	25,211	0		
	農機具損害共済	200台	190台	550,000	550,000	2,750	2,187	385	178	2,365	0		
	小計	200台	190台	550,000	550,000	2,750	2,187	385	178	2,365	0		
	合計			40,950,000	40,950,000	40,820	25,140	13,244	2,436	27,576	0		